

かわごえしりつふくはらちゅうがっこう

# 川越市立福原中学校

## 餅つき体験



全学年

### 特色

- 本校は、市内で唯一「育成会」がある中学校として、毎年11月下旬に育成会と学校の合同行事「餅つき大会」を実施している。1年生から3年生まで、全員が順番で杵を使って臼の餅をつく体験をし、3年生がつく時には隣接する小学校の6年生を招待し、一緒についたり食べたりと、小中連携での体験活動ともなっている。

### 生徒の感想

- 毎年、PTAの方々の協力により、楽しい餅つき体験ができて感謝している。自分たちでついた餅は大変おいしくて、日本の伝統行事を体験できる私たちはとても幸せだと思う。(3年生女子)
- 中学生がおもちをつくのがとてもすごかった。僕は初めておもちをついたが、とてもむずかしくて大変だった。でも、つきたてのお餅は最高においしく、よい体験になった。(小学生)

### 成果

- 今年で第41回を迎える餅つき大会は、来賓を迎えて地域に根ざした伝統行事となり、開かれた学校づくりに大いに貢献している。
- 次年度、中学校に入学する児童が入学を楽しみにするとともに中学生が餅つき職人となることで、自分の学校のよさを実感する貴重な体験となり、全員が楽しかったと答える成果を上げている。